



夏も講座が盛りだくさん

7月24日に四日市公害裁判判決45周年を迎えました。公害の経験や教訓を風化させることなく次世代へ伝えるとともに、より良い環境を目指すために、この夏は改めて、公害や環境について考えてみませんか。

そのお手伝いができたらと、四日市公害と環境未来館では、今年もたくさんの公害・環境に関する講座やイベントを実施しています。

8月5日(土)・20日(日)には、午

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の見どころなどを紹介します。

開館時間 9:30~17:00 (観覧会への入場は16:30まで)

8月の休館日 8月7日・21日・28日 (いずれも月曜日)

9月の休館日 9月4日(月)・11日(月)~15日(金)・19日(火)・25日(月)

※8月14日(月)は開館します



後1時から常設展のガイドツアーを開催します。希望の時間に合わせ、解説員などが展示を分かりやすく案内します。



また、9月6日(水)には、大人向けに、「企業の環境対策、今を知るバスツアー」を開催します。改めて、現在の四日市における環境対策につ

いて学んでみませんか。

自由研究はできましたか

当館では8月19日・26日(いずれも土曜日)に、「公害・環境の自由研究まとめ方相談会」を開催します。よりよい自由研究に上げるために何が 필요한のか、経験豊かな当館職員がアドバイスします。

ぜひ、公害・環境について学びを深めて、自慢の研究作品を発表してくださいね。

問い合わせ先

四日市公害と環境未来館
(☎354-8065 FAX329-5792)

市制 120年の絆

第9回

市政功労者表彰を行いました

本市は、明治30年8月1日に全国で45番目の市として誕生しました。

これまで、市制施行70周年から10年ごとの節目の年に、市政功労者表彰を行っています。市政の振興、公共の福祉の増進、産業文化の振興など、それぞれの分野での役割を長年にわたり堅実に続けられ、本市の発展に貢献された人を表彰します。

120周年を迎えた今回は、特別市政功労者の3人をはじめ、「市政の



120年の絆、これからもずっとこの街で—四日市。

本市は8月1日に市制施行120周年を迎えました。市の歴史を振り返り、市への誇りや愛着を持って未来への展望と一緒に考えてみませんか。

振興」「教育・文化の振興」「社会福祉の振興」「地域医療、保健衛生及び環境の充実・発展」「産業の発展」「治安維持、災害防護」「地域社会づくり」に貢献された55人の皆さんが受賞されました。

120周年を記念したイベントも市内各所で繰り広げられています

恒例の「大四日市まつり」や「花火大会」も120周年特別企画があります。また、博物館などでも記念のイベントや企画展を開催しています。

併せて、地域や団体など、市民の皆さんが取り組む事業や、企業などへの協賛事業も実施しています。こ

れらの市民企画イベントや協賛事業は、随時、募集しています。皆さん、一緒に120周年で盛り上がりましょう。



大四日市まつりに出演する KUNI-KEN

問い合わせ先

政策推進課
(☎354-8112 FAX354-3974)

有料広告掲載欄

三重のニュース いっぱい!

伊勢新聞

本社：津市本町34番6号 PC・スマホ・タブレットで
☎059-224-0003 伊勢新聞 検索

●購読のお申し込みは、お近くの販売店へ。●



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。